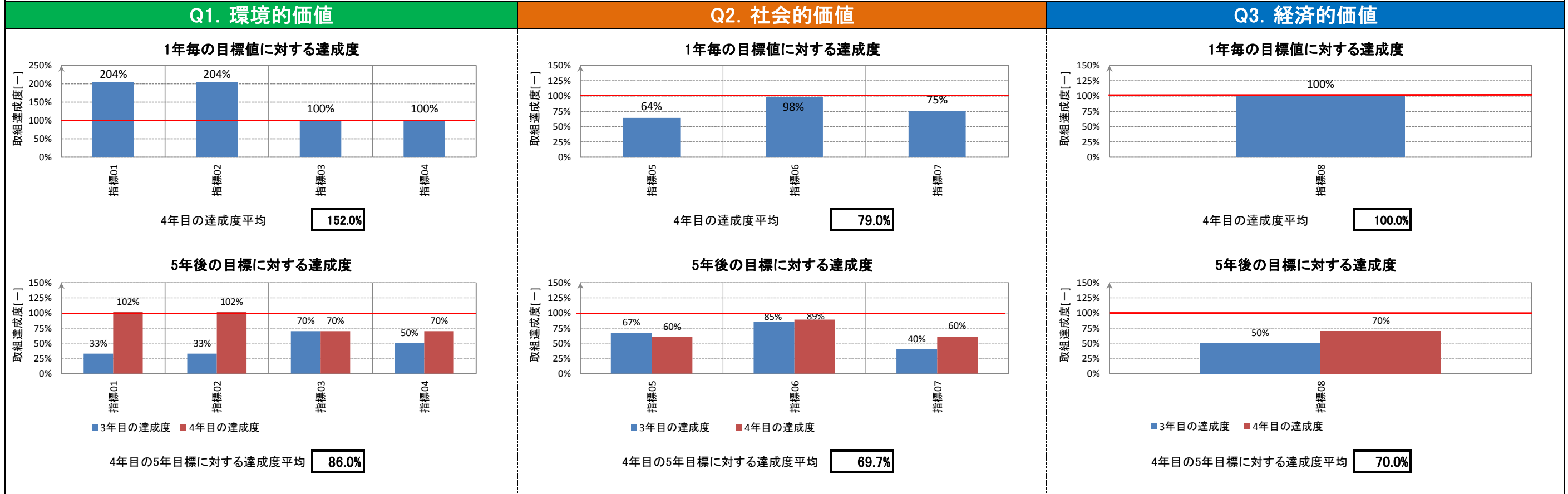


<p>福島県 新地町</p>	人口: 8,017人、2,754世帯(平成28年3月末現在) 就業人口: 3,922人(平成22年10月1日現在) 町内GDP: 6,348,800万円(平成23年度) 面積: 46.35km ² (うち森林面積16,459,767m ²)
-----------------------	--

取組進捗評価結果(都市による自主評価に基づく達成度)



指標番号	指標名	Q4. 特記したい事項(国際展開・都市間連携等)	平成27年度の取組総括
指標01	再生可能エネルギー発電量 kW	今後の課題として、再生可能エネルギーや地域エネルギーに関する先進的な取り組みについて共有化を図り、事業連携を目指す。また、本町の復興まちづくりがエネルギーの地産地消の先導モデルとして、他地域への展開も目指す。	平成27年度においては、第5次新地町総合計画後期基本計画を策定、自然と環境と産業が共生するまちを目標に掲げた。東日本大震災から復旧・復興など新たなまちづくりの動きを捉え、復興と環境と経済が調和した持続可能な環境都市の暮らしの実現をめざすとともに、環境未来都市構想の具体的な取り組みとする「天然ガスを活用した地域エネルギー事業」や「地域の再生可能エネルギーを公共施設や住宅で効率的に利用するスマートコミュニティの導入」など、自然と環境と産業が共生するまちを目指していくことを位置づけた。 平成27年度の取り組み ・環境省平成27年度二酸化炭素排出抑制対策事業補助金 先導的「低炭素・循環・自然共生」地域創出事業(グリーンプラン・パートナーシップ)事業による新地駅周辺地域エネルギー事業可能性調査(事業主体:石油資源開発株式会社) ・スマートコミュニティ導入促進事業による新地駅周辺スマートコミュニティマスタープラン策定事業(新地町、URリンケージ、NTTファシリティーズ、京葉プラントエンジニアリング、日本電気) ・新地町公共施設エネルギー利用効率化事業(新地町) ・公共交通環境整備調査事業・コミュニティ交通事業化検証調査事業(新地町)
指標02	再生可能エネルギー自給率 %		
指標03	バイオマスエネルギー利用料 万トン/年		
指標04	新地版スマートグリッドとなる「スマート・ハイブリッド・ネットワーク」のカバー率(人口比)		
指標05	延べ利用者数 人/年		
指標06	ブロードバンドサービス普及率 %		
指標07	延べ参加人数 人		
指標08	雇用増加数 人		

委員からの取組全体に関する評価

- 相馬LNGとの接続を活かして、プロジェクトが具体化しつつある点の評価する。更には、地域エネルギー事業者の組成にあたって、地域密着の金融機関を巻き込むよう、町としてのリードを期待したい。
- 初期からブロードバンドを活用した情報サービス提供の取組をされている。情報基盤がハード先行で整備され、次の使い方(ソフト)を工夫し、高齢化対策と結び付くことを期待する。
- 単発的な企業誘致の先に、持続的な雇用を創出・確保するという観点に立って、エネルギー産業の育成、クラスターの構築に尽力いただくことを期待する。
- 「地域モビリティの構築」に関して、駅の開通は完成に向けた大きなきっかけになる。モビリティの向上も併せて「歩きたくなる駅周辺」まちづくりに期待したい。
- 技術の導入、代替エネルギーの施策等に対する積極性については評価する。一方で、「人」に直結するコミュニティ施策にも期待したい。